



国土交通省近畿地方整備局

Kinki Regional Development Bureau

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

国土交通省 近畿地方整備局 福知山河川国道事務所
資料配布

配布日時	平成30年5月9日 14時00分
------	---------------------

件名	～由良川水系総合水防演習（5月12日）について～
----	--------------------------

概要	<p>築国土交通大臣政務官が水防演習に参加します。</p> <p>築和生国土交通大臣政務官は、5月12日（土）9時開催の「平成30年度由良川水系総合水防演習」に参加します。</p> <p>10時20分頃から水防活動訓練の激励巡視後、10時40分頃より築政務官のぶら下がり会見を行います。</p> <p>【演習の概要】</p> <ul style="list-style-type: none">●日時：平成30年5月12日（土） 午前9時00分～午後0時30分●場所：京都府福知山市猪崎地先 由良川右岸 猪崎河川敷運動広場（音無瀬橋下流）●内容：水防訓練、救出・救護訓練、避難訓練、住民等の体験●主催：平成30年度 由良川水系総合水防演習実行委員会 〔国土交通省、京都府 福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、南丹市、京丹波町〕●取材について留意事項 別添「取材申込書」参照
----	---

取扱い	_____
-----	-------

配布場所	国土交通記者会、国土交通省通建設専門誌記者会、国土交通省運輸記者会、近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ 京都府政記者室 福知山市政記者クラブ 舞鶴市記者会 綾部新聞記者クラブ 宮津記者クラブ 南丹市政記者クラブ
------	--

問合せ先	国土交通省 近畿地方整備局 水災害予報センター長 佐久間（内線 3851） 水災害対策専門官 林（内線 3852） TEL 06-6942-1141（代） / TEL 06-6944-8853（直） 国土交通省 福知山河川国道事務所 事業対策官 黒川（内線 303） TEL：0773-22-5104（代）
------	---

【同時記者発表クラブ】

国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会、
国土交通省交通運輸記者会、
近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ
京都府政記者室、福知山市政記者クラブ、
舞鶴市記者会、綾部新聞記者クラブ、
宮津記者クラブ、南丹市政記者クラブ

平成30年5月9日
水管理・国土保全局防災課

築国土交通大臣政務官が水防演習に参加します

～平成30年度由良川水系総合水防演習(5月12日)～

築和生国土交通大臣政務官は、5月12日(土)9時開催の「平成30年度由良川水系総合水防演習」に参加します。

10時20分頃からの水防活動訓練の激励巡視後、10時40分頃より築政務官のぶら下がり会見を行います。

総合水防演習は、水防技術の向上・伝承及び水防団の士気高揚を図るとともに、幅広い主体の参加による地域社会全体の防災意識の向上、実践的なシナリオによる災害対処能力のさらなる向上を図ることを目的に、例年開催しているものです。

【演習の概要】

- 日 時：平成30年5月12日(土)午前9時00分～12時30分まで
- 場 所：京都府福知山市猪崎地先 由良川右岸(猪崎河川敷運動広場(音無瀬橋下流))
- 内 容：水防・救助演習
- 主 催：国土交通省近畿地方整備局、京都府、福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、南丹市、京丹波市
- 政務官ぶら下がり会見：会見時刻は10:40～10:45を予定
※ぶら下がり会見の詳細は、当日報道受付(別紙参照)にて、お知らせします。

【取材にあたっての留意事項】

- 別添「取材申込書」参照

【取材に関する問い合わせ先(◎主たる問い合わせ先)】

近畿地方整備局 河川部 水災害予報センター長 佐久間維美 TEL:(06)6942-1141(内線3851)
◎近畿地方整備局 河川部 水災害対策専門官 林 貴宏 TEL:(06)6942-1141(内線3852)
近畿地方整備局 福知山河川国道事務所 事業対策官 黒川明宏 TEL:(0773)22-5104(内線303)

【問い合わせ先】

水管理・国土保全局防災課災害対策室 伊藤・前原
TEL 03-5253-8111(内線35-822・35-823)、03-5253-8461(直通)、FAX 03-5253-1608

(別添)

取材申込書

取材を希望される方は、事前にご登録をお願いします。

FAX 送信期限：平成30年5月11日（金）12：00まで

FAX 送付先：国土交通省 近畿地方整備局 河川部 水災害予報センター 宛

FAX 番号：06-6944-8854

※取材にあたっての留意事項について

1. 演習実施中は、会場内カメラ撮り可。
2. 会場入場に際し、入り口にて一般車両の通行を制限しております。
3. 入場の際には、記者証又は社員証の提示を求めることがあります。
4. 報道関係者は、当日会場入口にて受付をお願いします。
5. 訓練会場では、社名入りの腕章を着用願います。
6. 訓練に支障のない範囲で撮影取材が可能です。撮影場所など係員の指示があった場合には、その指示に従って下さい。
7. 気象状況等により会見等が取り止め又は時刻変更となる場合があります。

◆報道機関名

◆取材者の役職・氏名・連絡先
1) 代表者 _____
2) _____
3) _____
◆連絡先（代表者の連絡先・携帯番号等）

(備考)

上記の「◆連絡先（代表者の連絡先）」には、取材当日に連絡可能な連絡先を記入して下さい。
(取材当日、視察の変更等が生じた場合に、連絡します。)

【取材当日の連絡・問合せ先】

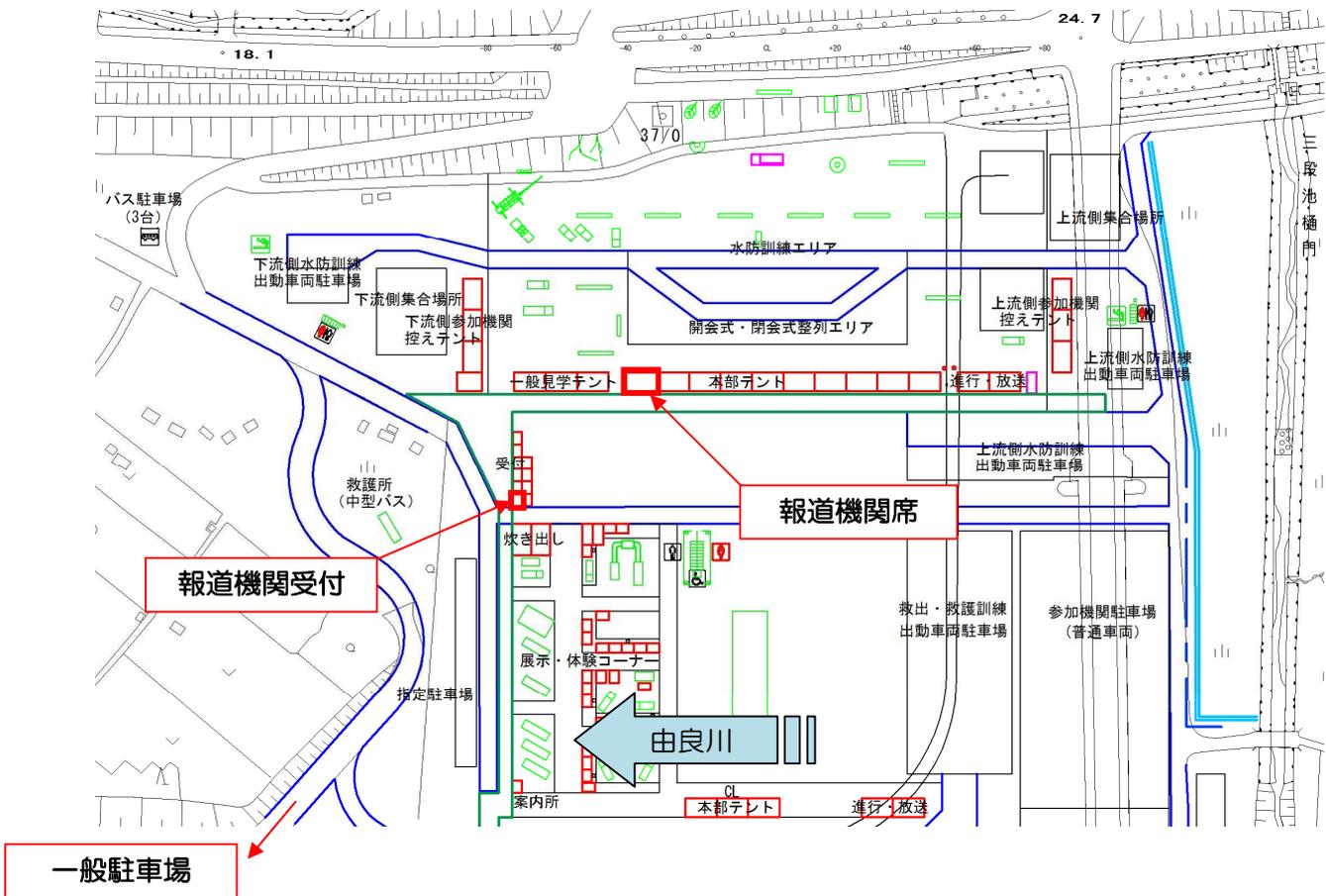
・近畿地方整備局 河川部 河川保全専門官 岡崎 慎一
080-2436-0440

平成30年度 由良川水系総合水防演習

(会場位置図)



(会場レイアウト図)



※報道受付で記帳の上、自社の「報道」腕章を着用していただきますよう、ご協力お願いいたします。

平成30年度

由良川水系総合水防演習

命をみんなで守る！早めの避難！
的確な水防活動のうえ地域の防災力で、
想定最大規模の洪水に備える。

演習の見学や
体験コーナーは
ご自由に参加
いただけます。

平成30年 **5/12** 土 9:00 ~ 12:30

京都府福知山市猪崎地先
由良川右岸 猪崎河川敷運動広場（音無瀬橋下流）

展示・体験
コーナーは
13:30 まで

雨天決行 ただし、災害の発生が予想される場合、河川敷が使用できない場合は中止します。
中止の場合は、【お問合せ】の福知山河川国道事務所 HP に掲載します。

参加機関 国土交通省近畿地方整備局、京都府、福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、南丹市、京丹波町、京都府気象台、陸上自衛隊第3師団、陸上自衛隊第7普通科連隊、陸上自衛隊第3施設大隊、海上自衛隊舞鶴地方総監部、京都府警察本部、福知山警察署、舞鶴警察署、京都市消防局、福知山市消防本部、舞鶴市消防本部、綾部市消防本部、宮津与謝消防組合消防本部、京都中部広域消防組合消防本部、日本赤十字社京都府支部、舞鶴赤十字病院、市立福知山市民病院、(一社)福知山医師会、市立福知山市民病院附属看護学校、(一社)京都府建設業協会、(一社)リバーテクノ研究会、(一社)建設コンサルタンツ協会近畿支部、(一社)関西地質調査業協会、(一社)滋賀県測量設計技術協会、(一社)大阪府測量設計業協会、(一社)京都府エルピーガス協会、(学)福知山公立大学、福知山市立美河小学校、(福)福知山市社会福祉協議会、(福)みつみ福祉会、関西電力(株)京都支社、(株)エフエムあやべイオンリテール(株)、日東精工(株)、福知山市防火協会婦人部、福知山堤防愛護会、舞鶴市加佐地区自治会、近畿地方整備局防災エキスパート (順不同)

協賛 全国水防管理団体連合会

協力

※展示・体験コーナーへの参加機関

国土地理院近畿地方測量部、陸上自衛隊第4施設団、自衛隊京都地方協力本部、(公財)河川財団、(公社)日本河川協会、(一財)河川情報センター、京都府立綾部高等学校分析化学部、西日本電信電話(株)京都支店、西日本旅客鉄道(株)、福知山都市ガス(株)、(株)長田野ガスセンター、ミドリ安全(株)、福知山環境会議、大江まちづくり住民協議会、小型船舶関連事業協議会 (順不同)

主催 平成30年度 由良川水系総合水防演習実行委員会
国土交通省、京都府、福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、南丹市、京丹波町

お問合せ 国土交通省 近畿地方整備局 福知山河川国道事務所
TEL 0773-22-5104
URL <http://www.kkr.mlit.go.jp/fukuchiyama/index.php>

会場地図



水防訓練

救出・救護訓練

住民等の体験

避難訓練



平成30年度 由良川水系総合水防演習



命をみんなで守る! 早めの避難!

～的確な水防活動のうえ地域の防災力で、想定最大規模の洪水に備える～

演習プログラム

9:00~ 開会式

9:25~ 水防訓練

●想定される最大規模の洪水による災害の発生を想定し、消防団をはじめとした水防関係の各機関が、さまざまな水防工法を駆使し災害防止に努め、実践的な訓練を行います。

- ・水防活動訓練
 - 洗掘対策工：シート張り
木流し工
 - 漏水対策工：月の輪工
釜段工
 - 越水対策工：積土のう工
改良積土のう工 など
- ・避難広報訓練
- ・住民による避難訓練



10:50~ はん濫発生 (由良川左岸 36.4km で破堤を想定)



- ・緊急排水訓練
- ・応急対策訓練
- ・被災状況調査

11:20~ 救出・救護訓練

- 消防・警察・自衛隊などの機関が連携し、ヘリコプターや専用機器を駆使し、数々の救助訓練や緊急搬送訓練を行います。
- 消防・医療機関により、救助された負傷者のトリアージや応急救護訓練も行います。

- ・災害情報収集訓練
- ・河川内孤立者救出訓練
- ・浸水区域内建物からの救出訓練
- ・土砂埋没建物・車両からの救出訓練
- ・応急医療活動訓練
- ・救急搬送訓練



12:20~ 閉会式

12:30 演習終了

住民参加による 地域防災力の強化・防災意識の向上

- 舞鶴会場では由良川による水害を想定し、由良川周辺の住民の方々による避難訓練を行います。(舞鶴市地頭地先旧岡田上小学校)
- 住民、企業、大学生などによる水防の基本である土のう作り、積土のう工の製作体験を行います。



9:25~13:30 展示・体験コーナー

展示・体験コーナーで、楽しく体験・学習し、災害に対する知識を学ぼう!!



炊き出し訓練



起震車



水中歩行体験



展示車両



TEC-FORCE 子ども体験



個人の取組である「自助」、地域コミュニティなどの取組である「共助」、そして行政の取組である「公助」の連携が、水害対策に大切です。